

精神障害者用の住宅資源

2014 年 3 月、出版物番号 CM3 の 34.15

1. カリフォルニア州には、精神障害者が手頃な値段で利用できる住宅がありますか？

はい。州および連邦プログラムの条件に基づいて、手頃な値段の住宅が利用できます。こういったプログラムの中には、「恒久的サポータブ・ハウジング」を提供するものがあります。これは精神保健及びその他のサポータブ・サービスだけでなく、住宅も提供することを意味します。とはいうものの、手頃な値段で利用できるサポータブ・ハウジングが需要に見合うのに十分な数無いため、多くのプログラムには、順番待ちリストが作られています。本ファクトシートには、あなたが必要とする住宅をみつけ申請するのに役立つよう、手頃な値段のサポータブ・ハウジングについての詳細が記載されています。

2. カリフォルニアには、精神障害をもつホームレスが大勢いますか？

はい。カリフォルニアにはホームレスの住民が、13 万 3000 人以上います。約 4 人に 1 人は、「慢性的ホームレス」と見られています。これは、ホームレス状態が 1 年以上続いているか、過去 3 年間に 4 回以上、ホームレスだった人を意味します。また、この人たちは、医療面または精神保健状態において障害者です。研究者たちの推定によると、カリフォルニアにはホームレスになっている、重大な精神保健障害者が、約 1 万 2000 人ほどいます。

3. 住宅支援は、カリフォルニア州全域で利用できますか？

はい。2004 年 11 月に、州の有権者は提案 63 号「精神保健サービス法(MHSA)を可決しました。これにより、年収 100 万ドルを超える人への 1 パーセントの課税により、年に約 10 億

ドルが捻出されます。このお金の一部は、重大な精神保健障害をもつホームレスの人たちに恒久的サポータティブ・ハウジングを提供する一助になります。

カリフォルニアには人々が住居にアクセスするのを支援する 3 ダース以上のプログラムがあります。こういったプログラムの大半は、「カリフォルニア州住宅・地域社会開発局(HCD)」および「カリフォルニア住宅金融庁 (CalHFA)」によって運営されています。まれな例外を除いて、ローンおよび助成金は個人ではなく、地方自治体の公共機関、非営利ハウジング開発業者、サービス供給業者に与えられます。次に、住宅給付金が、これらのプログラムへの資格を持つ個人に提供されます。CalHFA は、賃貸住宅開発業者および初めて家を買う人たちが、手頃な値段の住居を手に入れ維持できるように支援する、低利のローンを提供しています。

- CalHFA が資金を出している精神保健サポータティブ・ハウジング・プロジェクトのリストは、<http://calhfa.ca.gov/multifamily/mhsa/projects/index.htm> をご覧下さい。
- HCD プログラムに関する情報は、www.hcd.ca.gov/fa をご覧ください。
- MHSА の資産の完全リスト—運営中および開発中の両方を含む—は、<http://calhfa.ca.gov/multifamily/mhsa/2013-04SemiAnnualReport.pdf> をご覧ください。また、その他の資産は、年次報告統計補遺、表 III-7、プロジェクトのリストをご覧ください。<http://calhfa.ca.gov/about/financials/reports/2012-2013Supplement.pdf>.

また、「カリフォルニア税額控除配分委員会(TCAC)」は、支援対象の住宅の開発業者など、住宅開発業者への財務支援を提供しています。

- あなたの地域のプロジェクトを特定するには、以下にあるマップをご覧ください。<http://www.treasurer.ca.gov/ctcac/projects.asp> TCAC が支援した各プロジェクトに関する情報は、マウスを使うか、「プロジェクト・リスト」をクリックしてください。

4. 連邦ハウジング・プログラムは利用できますか？

はい。手頃な値段の住宅のためのさまざまな連邦プログラムがあります。例：

- 「地域開発ブロック助成金(CDBG)プログラム」は、手頃な値段の住宅、インフラ、コミュニティ施設に関して、地方自治体政府およびカリフォルニア州に資金を提供しています。
- 「連邦緊急シェルター助成プログラム(Federal Emergency Shelter Grant Program)」は、シェルター、過渡的住宅、サポーター・サービス、ホームレス予防支援に資金を提供します。
- 「ホームレス支援助成金(Homeless Assistance Grants)」は、緊急シェルター、サポーター・ハウジング、シングルルーム開発復旧、シェルター・プラス・ケア・プログラム(Shelter Plus Care Program)に資金を提供しています。
- 「ホーム投資パートナーシップ・プログラム(HOME Investment Partnership Program)」は、手頃な価格の住宅の提供拡大に資金を提供しています。
- 公共住宅公団(Public Housing Authorities)は、米国住宅・都市開発公団(HUD)から資金を得て、住宅選択バウチャー・プログラム(Housing Choice Voucher Program)(セクション 8 プログラムという名で知られる)の下で公共住宅および賃貸支援を提供しています。住宅公団は、こうしたプログラムが通常満員であるため、順番待ちリストを作っています。
- 復員軍人援護局(Veterans Administration)ローン保証プログラムは、民間の貸し手が復員軍人に住宅ローンを貸与することができるよう、報奨金を提供しています。貸し手は住宅ローンを申請し、次に復員軍事援護局に申請してローンを保証してもらいます。このプログラムは、拡大される計画があります。
- 米国農務省の住宅およびコミュニティ支援プログラムは、農村地帯の住宅およびコミュニティ支援に向けたローンと助成金を提供しています。
- セクション 184 インディアン・ローン・プログラムは、資格のある先住アメリカ人個人、族、およびインディアン住宅公団に、自宅所有権、資産の復権、新建設、借換の機会を提供する目的で考案されています。

こうしたプログラムの多くは、HUDによって管理されており、地方自治体政府または地方自治体住宅公団が運営しています。あなたは、自分の地方自治体の公共住宅公団で公共住宅

を申請しなければなりません。セクション 8 住宅を含む民間住宅に申請する場合には、申請書は当該の住宅を提供することを認可されている個々のアパートメント複合体、または民間住宅で申請しなければなりません。

- HUD 賃貸支援及び公共住宅プログラムに関しては、以下で詳細がわかります。
http://portal.hud.gov/hudportal/HUD?src=/topics/rental_assistance#assistance.

5. 手頃な値段の住宅への申請についてどうすれば詳細を入手できますか？

恒久的サポーター・ハウジングに関する詳細は、Disability Rights California のファクトシート「精神保健サービス法の下でのサポーター・ハウジング」をご覧ください。

公共または HUD 支援の住宅を見つけ申請する方法については、HUD の「公共およびインディアン住宅顧客サービス・センター (Public and Indian Housing Customer Service Center) にお問い合わせください。電話番号 1-800-955-2232 または、
http://portal.hud.gov/hudportal/HUD?src=/topics/rental_assistance をご利用ください。

郡ごとの手頃な値段の賃貸住宅リストは、HCD の「手頃な値段の住宅ディレクトリ (Affordable Rental Housing Directory)」に記載されています。
<http://www.hcd.ca.gov/fa/affordable-housing.html>.

セクション 8 およびシェルター・プラス・ケアなどの公共住宅支援プログラムについての詳細は、あなたの地方自治体の公共住宅公団 (PHA) にお問い合わせください。PHA の中には、公共住宅プロジェクトを直接管理しているところもあります。カリフォルニアの PHA のリストは、以下をご覧ください。: www.hud.gov/offices/pih/pha/contacts/states/ca.cfm

市、郡、独立機関の中には、手頃な値段の住宅の探索および申請に関するガイドを出版しているところがあります。例えば、「北カリフォルニア非営利住宅協会 (Non-Profit Housing Association of Northern California)」のガイド「手頃な値段の住宅を探すには (How to Find Affordable Housing)」は、以下をご覧ください。:
http://www.nonprohousing.org/pdf_pubs/AffordableHousingPacket.pdf and Santa Clara County's Housing Search guide at <http://www.scchousingsearch.org/>.

6. 地方自治体は、住宅のニーズをどうやって査定しますか？

カリフォルニア法では、すべての収入レベルの人々の住宅へのニーズが地方自治体レベルで査定され、5年ごとに更新する必要があると義務づけています。この計画は、「住宅エレメント (Housing Element)」と呼ばれています。

州の住宅エレメント法は、資産の一覧表、地方自治体住民のニーズに見合う適切な制約、そして障害者の特別な住宅へのニーズの分析を義務づけています。同法は、このプランが、精神保健の問題をもつ人など、障害者への住宅への障壁を撤廃するよう義務づけています。

住宅エレメントがどのようにして MHSA プログラムの指針となるかについての詳細は、以下をご覧ください。:

http://www.hcd.ca.gov/hpd/housing_element2/GS_beforeYouBegin.php

7. 住宅への権利についてのその他の情報は手にはありますか？

はい。米国住宅・都市開発局に問い合わせできます。電話番号 (800) 669-9777、TDD (聴覚障害者用通信機器) (800)927-9275) または、www.hud.gov。「カリフォルニア公正雇用および住宅 (DFEH)」、電話番号 (800) 233-3212, TTY (800) 700-2320) または、www.dfeh.ca.gov にお問い合わせください。

以下で、地方自治体公正住宅組織の全国リストをご覧ください。

www.fairhousing.com.

8. 住宅を探す支援をしてくれる擁護団体がありますか？

はい。多数の司法支援事務所およびその他の司法サービス機関は、公正住宅問題に関し、無料または低コストのアドバイスを提供し、代表サービスも行います。司法支援オフィスのディレクトリ、およびカリフォルニアでのその他の無料司法サービスについては、以下をご覧ください。:
lawhelpca.org.

障害による住宅差別についての情報、支援および公表に関しては、Disability Rights California、電話番号 (800) 776-5746、TTY (800) 649-0154 または、
www.disabilityrightscalifornia.org にお問い合わせください。

ワシントン D.C.の Bazelon Center for Mental Health は、ファクトシートおよびその他の出版物を発行しており、以下でご覧いただけます。 <http://www.bazelon.org/Where-We-Stand/Community-Integration/Housing.aspx>.

ご意見をお聞かせください！ 本ファクトシート読了後、以下の短い調査に参加してフィードバックをお寄せください。

英語版：<http://fs12.formsite.com/disabilityrightsca/form54/index.html>

スペイン語版：<http://fs12.formsite.com/disabilityrightsca/form55/index.html>

Disability Rights California は、多数の財源から資金を得ています。資金提供者の完全リストは、以下をご覧ください。 <http://www.disabilityrightsca.org/Documents/ListofGrantsAndContracts.html>

California Mental Health Services Authority (CalMHSA: カリフォルニア州精神保健サービス公団) は郡政府の一組織で、個人、家族、および地域社会の精神保健改善に取り組んでいます。CalMHSA が実施する予防と早期介入は、住民投票で認められた「精神保健サービス法(提案 63 号)を介して郡から資金を得ています。提案 63 号は、以前は十分なサービスを受けられなかった人口層およびカリフォルニア全域の多様な地域社会に精神保健サービスを拡張するために必要な資金と枠組みを提供しています。



WELLNESS • RECOVERY • RESILIENCE

